

第 5 次稲沢市総合計画の検証について

1. 指標の設定

基本計画各論では、4つの施策の大綱に対して 27 分野で施策を展開し、分野ごとに目指していく達成目標を文章で作成しています。この達成目標に対して、数値系指標（事業の成果）と意識系指標（市民満足度）による 2 種類の目標値を設定し、計画の達成状況を把握できるようにしています。

2. 達成状況の評価

各指標に対する現状値を設定された目標値で除することにより達成率を算出しています。なお、「公害苦情件数」のように数値を減らしていくことを目標とする指標については、目標値を現状値で除した値を採用しています。

それぞれの達成率をもとに A～E（意識系指標は a～e）の評価点をつけます。なお、数値系指標が複数設定されている分野は、その分野の達成率の平均点をもとに評価点を算出します。

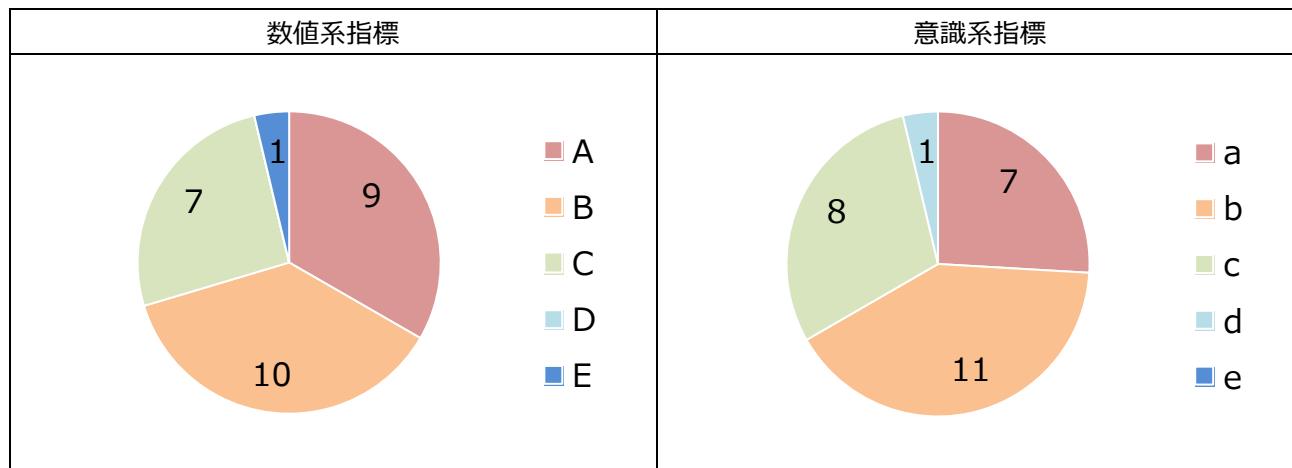
評価点の設定方法

達成率	評価点	
	数値系指標	意識系指標
100%以上	A	a
80%以上～100%未満	B	b
60%以上～80%未満	C	c
40%以上～60%未満	D	d
40%未満	E	e

3. 達成状況

(1) 全体

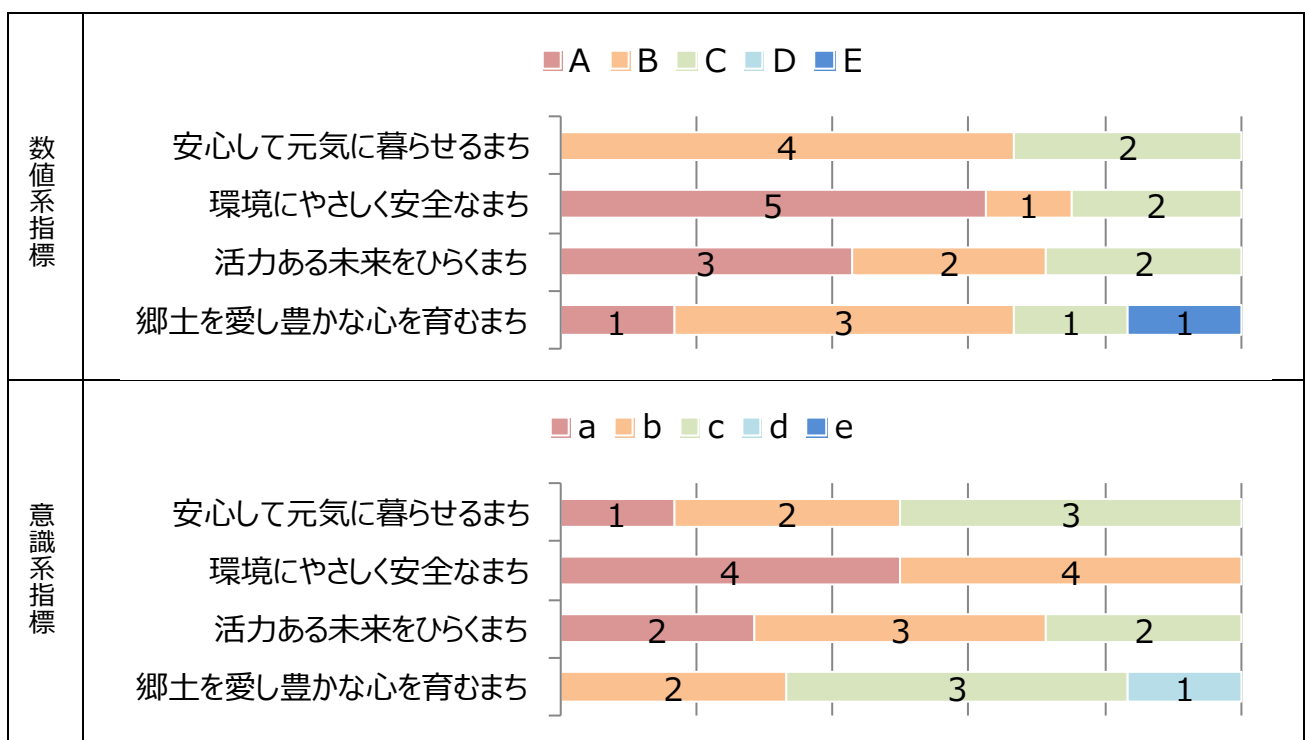
27 分野のうち数値系指標が A 評価（達成率 100%以上）となったのは数値系指標で 9 項目、B 評価（80%以上）は 10 項目で、ここまです概ね良とするならば、全体の 2/3 が概ね評価できるといえます。また、意識系指標について、b 評価以上は 18 分野あり、事業の成果と市民の評価は概ね同じ水準になっています。



(2) 施策の大綱別

数値系指標について、「安心して元気に暮らせるまち（福祉・健康分野）」や「環境にやさしく安全なまち（生活・環境分野）」、「活力ある未来をひらくまち（都市基盤・産業分野）」、「郷土を愛し豊かな心を育むまち（教育・文化分野）」のいずれも、B評価以上が過半数となり、概ね評価できる結果と言えます。

意識系指標については、「環境にやさしく安全なまち（生活・環境分野）」において、全分野がB評価以上となりました。また、「活力ある未来をひらくまち（都市基盤・産業分野）」もB評価以上が過半数となっています。一方、「安心して元気に暮らせるまち（福祉・健康分野）」では評価が半々、「郷土を愛し豊かな心を育むまち（教育・文化分野）」では、C評価以下が過半数となっています。なお、各項目の評価結果については別で示します。



4. 計画の見直しについて

各施策については、担当課において関連する施策の進捗状況や課題を文章でコメントしており、それに基づき施策や事業の内容や行政資源の投入量の見直しを検討します。

参考 各施策の評価結果

施策		数値系評価					意識系評価				
		A	B	C	D	E	a	b	c	d	e
1-1	健康		○					○			
1-2	医療			○			○				
1-3	子育て支援		○					○			
1-4	障害者(児)の自立支援		○						○		
1-5	高齢者福祉		○						○		
1-6	地域福祉			○					○		
2-1	環境保全	○					○				
2-2	資源循環			○				○			
2-3	水資源	○					○				
2-4	公園・緑地	○						○			
2-5	生活排水		○				○				
2-6	防災			○				○			
2-7	消防・救急	○					○				
2-8	防犯・交通安全	○						○			
3-1	市街地形成		○				○				
3-2	交通基盤	○					○				
3-3	雨水対策・河川整備	○						○			
3-4	農業			○				○			
3-5	商工業	○						○			
3-6	観光			○					○		
3-7	雇用・勤労者支援		○						○		
4-1	学校教育			○				○			
4-2	青少年健全育成					○		○			
4-3	生涯学習		○						○		
4-4	文化		○						○		
4-5	スポーツ		○							○	
4-6	国際化	○							○		